

本日、林市長が、菅 内閣官房長官、今村 復興大臣、 石井 国土交通大臣へ提案・要望を行いました！

本日（12 月 16 日）、林 文子 横浜市長が、菅 義偉 内閣官房長官及び今村 雅弘 復興大臣に対して、「福島の復興・創生」について、九都県市（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市）を代表して、内堀 雅雄 福島県知事とともに、要望しました。

また、石井 啓一 国土交通大臣に対して、本市の「国の制度及び予算に関する提案・要望」について、提案・要望を行いましたので、お知らせします。

1 要望先・内容 ※12月16日（金）実施

時間	要望先	内容
13 時 50 分	<small>すが よしひで</small> 菅 義偉 内閣官房長官	九都県市首脳会議・福島県 「福島の復興・創生について」
14 時 40 分	<small>いまむら まさひろ</small> 今村 雅弘 復興大臣	
15 時 40 分	<small>いしい けいいち</small> 石井 啓一 国土交通大臣	国の制度及び予算に関する提案・要望 ・旧上瀬谷通信施設における国際園芸博覧会の開催 検討への支援・協力 等

2 要望行動を終えた林市長のコメント

本日、菅 内閣官房長官及び今村 復興大臣に対して、九都県市首脳会議を代表し、内堀 福島県知事とともに「福島の復興・創生について」の要望書を提出いたしました。

内閣官房長官、復興大臣とともに、要望についてはしっかり受け止めていただきました。

震災から6年近くが経過しましたが、依然として風評被害が根強く残っており、医療従事者の県外流失等による医療人材の不足も深刻です。今後も、東日本大震災の記憶の風化防止と風評被害払拭、福島県の復興・創生に向け、福島県と連携し、また国とともに取り組んでまいります。

また、石井 国土交通大臣に対して、旧上瀬谷通信施設の跡地利用促進策としての国際園芸博覧会開催に向けた検討への支援や、幹線道路整備の所要額確保、横浜港の国際競争力強化等、国土交通省関連の予算や制度に関する提案・要望を行い、その内容について受け止めていただきました。

横浜市は、今後も国と連携し、一層の都市基盤整備、市民生活の充実に資する施策を推進していきます。

お問合せ先

1 九都県市首脳会議に係る要望について

政策局大都市制度推進課 広域行政担当課長 堀 敏彦 Tel 045-671-2108

2 国の制度及び予算に関する提案・要望について

政策局大都市制度推進課 地方分権担当課長 柴 政紀 Tel 045-671-2109